

慢性副鼻腔炎入院診療計画書No1

患者氏名:
主治医名:

ID:
看護師名:

作成日:

日付	手術前日	手術前	手術後
目標	<ul style="list-style-type: none"> 手術について理解できる 転倒予防行動ができる 	<ul style="list-style-type: none"> 手術について理解できる 発熱がない 転倒予防行動ができる 	<ul style="list-style-type: none"> 疼痛がない 呼吸が安定している 創部に問題がない 転倒予防行動ができる 
治療	<p>処置</p> <ul style="list-style-type: none"> 耳鼻科の診察があります。 <p>点滴</p> <ul style="list-style-type: none"> 麻酔科医師の診察があります。また、手術室看護師がお部屋に伺います。 <p>投薬</p> <ul style="list-style-type: none"> 手術をする際に間違えないようにマーキングを2か所行います。 1日2回午前・午後にお熱・血圧などを測ります。 持参薬は手術前に一旦回収します。 薬剤師より手術の際に使用するお薬の説明があります。 点滴などは特にありません。 血栓予防の靴下(弾性ストッキング)のサイズを測っていきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術時間()の予定です。 ※ご家族の方は30分前頃にお部屋へどうぞ。 8:30以外の手術の方は病棟で点滴を行っていきます。 8:30以外の手術の方は、手術開始時間が前後する可能性があります。 内服薬は麻酔科医師の指示に従い内服します。 	<ul style="list-style-type: none"> 翌日までは点滴を継続して行っていきます。 酸素のマスクをして帰ってきます。医師の指示があるまでは外すことができません。(状況により手術翌日まで酸素マスク装着をすることもあります) 45歳以上の方は血栓予防のための機械を両下肢に着用します。
活動	<p>安静度</p> <ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありませんが、外出・外泊はできません。 <p>リハビリ</p> <p>(環境の変化がありますので、歩行に注意してください。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 手術30分前くらい前にはお部屋でお待ちください。 手術室までは歩いて向かいます。 (※状況により車椅子やストレッチャーを使用していきます。) 	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示があるまではベッド上での安静となります。 ベッド上で左右に体の向きを変えることはできません。
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 毎朝前日の尿・便回数をお伺いします。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術出棟前にトイレを清潔にしてください。 	<ul style="list-style-type: none"> お小水の管が入ってくることがあります。 管がない場合は尿瓶などを使用していきます。
食事	<ul style="list-style-type: none"> 入院時よりお食事ができます。 21時以降は食べたり飲んだりできません。 ※麻酔科指示に従っていきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 食べたり飲んだりできません。 	<ul style="list-style-type: none"> 翌日までは食べたり飲んだりできません。
栄養	特殊な栄養管理の必要性 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし		
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 入浴ができます。看護師にご相談ください。 	<ul style="list-style-type: none"> 入浴などはできません。 朝、歯磨きなど洗面は行えます。 	<ul style="list-style-type: none"> 入浴などはできません。
教育 指導 説明	<ul style="list-style-type: none"> ティッシュ・T字帯・浴衣・バスタオルをご用意ください。 ※レンタルを使用される方は、浴衣・バスタオルは不要です。 病棟パンフレットにて鼻洗器の説明を行います。 売店にて鼻洗器を購入してください。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術室前までご家族の方も一緒に向かいます。 手術終了までは病棟のデイルームにてお待ちください。 	<ul style="list-style-type: none"> 口に出てきた唾液や血液は飲み込まずティッシュに出してください。 痛みが強いときは看護師にお伝えください。状況により痛み止めを使用します 手術翌日までは枕は使用しないでください。

※患者様の状態により、内容の変更があります。あらかじめご了承ください。

上記の通り説明を受けました。 年 月 日 同意者署名

本人 その他(続柄:)横須賀共済病院(2016・7)

慢性副鼻腔炎入院診療計画書No2

患者氏名:
主治医名:

ID:
看護師名:

作成日:

日付			
		術後1日目	術後2～4日目
目標		<ul style="list-style-type: none"> ・疼痛がない ・呼吸状態が安定している ・創部に問題がない ・転倒予防行動ができる ・発熱がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・鼻漏の症状・所見がない ・創部に問題がない ・発熱がない ・転倒予防行動ができる
治療	処置 点滴 投薬	<ul style="list-style-type: none"> ・採血があります。 ・診察があります。 ・抗生物質の点滴を行っていきます。(1日2回) ・持参のお薬が再開となります。(手術前に中止していたお薬は医師の指示で再開となります。) 	<ul style="list-style-type: none"> ・診察の際は診察室にお呼びします。 ・ご希望があれば、ガーゼ抜去前に痛み止めを使用していきます。 火曜日手術→木曜日ガーゼ抜去 金曜日手術→月曜日ガーゼ抜去 ※出血や発熱の状況によりガーゼ抜去の時期は変更となる可能性もあります。 ・抗生物質のお薬が4日分処方となります。
活動	安静度 リハビリ	<ul style="list-style-type: none"> ・初回歩行は必ず看護師が確認します。ふらつきが強い場合などは看護師にお知らせください。 ・点滴をしていますので歩行に十分注意してください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・特に制限はありませんが、出血しやすい状況になりますのでなるべく安静にしてください。
排泄		<ul style="list-style-type: none"> ・手術室でお小水の管が入ってきた方は管を抜いていきます。その後は歩行可です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・特に制限はありません。
食事		<ul style="list-style-type: none"> ・お腹の音とおならが出たか確認をしていきます。 ・お粥より開始となります。 (※食事摂取状況により点綴が追加されることがあります) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ガーゼ抜去した日の昼より米飯へ変更となります。 痛みなどで食べられない場合は医師や看護師にお伝えください。
栄養			
清潔		<ul style="list-style-type: none"> ・点滴を実施しているため温かいタオルで体拭きができます。 点滴をしている間の着替えは看護師と一緒にいきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ガーゼ抜去翌日に診察を行い、問題なければシャワー浴が行えます。
教育 指導 説明		<ul style="list-style-type: none"> ・鼻のガーゼが口から出てきてしまったら、すぐにナースコールにてお知らせください。 ・歯磨きや洗面などは行えます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・出血の原因となりますので、ティッシュでの鼻かみは禁止です。 ・ガーゼ抜去後、鼻血のように出血した場合はナースコールにてお知らせください。 ・鼻のガーゼを抜いた翌日、医師の診察後より鼻洗浄が開始になります。 看護師にてパンフレットを使用しご説明します。 

※患者様の状態により、内容の変更があります。あらかじめご了承ください。

上記の通り説明を受けました。 年 月 日 同意者署名

本人 その他(続柄:) 横須賀共済病院(2016・7)